

## 平成30年度第1回防災・減災害講座アンケート結果

1. 今回の講座、「とても参考になった」18名（ふつう0名、参考にならなかった1名）
2. 今回の講座で印象に残ったこと。（紹介された転倒防止方法は自分でできるか等）
  - ◇ ガムロック等の紹介された転倒防止方法は自分でもできるとおもいます。TV、本棚や冷蔵庫に使用すること。家族会議を行いガムロックを使用してみたい。
  - ◇ 突っ張り棒は締め付けが緩んでないか定期的な点検があること、家具固定の理論から突っ張り棒の取り付け位置は壁際（奥）にすることなどを学んだ。我が家の家具転倒について見直したい。
  - ◇ ガムロックはボードとクロスの壁、荒い面の壁でも効果があるかは要検討。
  - ◇ L型金具を使った転倒防止について取り付けのポイントなど聞きたかった。またL型金具の取り付け実習を希望。
  - ◇ 子どもの視点で危険箇所を知るために危険が多いキッチンで座って眺めてみたい。
  - ◇ 薬のローリングストック。地震で助かるための捨てるべき3ヶ条と必要な3ヶ条。
  - ◇ 女性には情報収集力がある。お喋りしながら相手の家族の状況等を聞き出す。
  - ◇ 発想イマジネーションはやってみたい。
3. 防災・減災の講演会で取り上げて欲しい内容（複数回答）

首都圏直下地震(1)、熊本地震(0)、東日本大震災(0)、地震全般(0)、浸水（洪水・内水）について(5)、土砂災害について(2)、液状化現象について(3)、火災について(6)、災害避難所について(2)、トイレ関係について(9)、帰宅困難者対策について(2)、災害要援護者対策について(6)、家具転倒防止について(5)、各種ゲームについて(2)、ボランティアについて(3)、その他
4. 防災・減災についての御意見（自由に記入）
  - ◇ 如何に自助に努めるかが大切。自助、近助、共助について地域内で啓蒙すること。そして実践させること。本日得た情報を地域内の会で伝えていきたい。
  - ◇ 揺れたらどーなる？「想像力」を磨く。年寄りが多い近所ではどうなるのか考えさせられます。
  - ◇ いきなり講座を受けるのではなく、各自の転倒防止で工夫している事などを写真で紹介するという方法をとったらどうか？スクリーン上に映せる準備が必要。

（アンケート結果総括）①家具転倒防止の最新器具の紹介や転倒理論による器具設置での注意喚起についてはよい反応があった。しかしL型金具の取り付けについての言及が欲しかった。②防災全般の話はこれまでの講座内容と重複する部分があったものの、語り口が新鮮で一定の評価があった。③参加者はリタイヤ世代で占めたが、「自治会などに働きかけ、他の世代にも伝えたい」との反応があったのは良かった。

以上